



一色采子



河合穂積



喜多村一郎



瀬戸摩純



喜多村次郎



桂 佑輔



佐堂克実

水上瀧太郎 原作
久保田万太郎 脚色
成瀬芳一 構成・演出

銀座復興

一幕

おとく 瀬戸 摩純
文吉 喜多村 一郎
牟田 河合 穂積
光井 喜多村 次郎
山岸 桂 佑輔
稲村 佐堂 克実
千八重 一色 采子

『銀座復興』は、関東大震災からまもない銀座の焼野原の中でも前を見て動き出す市井の人々の葛藤と心意気を謳い上げた作品です。

水上瀧太郎の原作小説を久保田万太郎が脚色、昭和二十年、第二次世界大戦直後に六世尾上菊五郎が初演しました。

その後、平成に入り文学座や劇団新派が上演して参りましたが、現代において様々な困難に立ち向かう人たちに、本作が明日への活力を生む応援歌となれば幸いです。今回は、創始百三十年の歴史を誇る新派の花形俳優を中心に、ベテランの佐堂克実、更にゲストとして映像でお馴染みの一色采子を迎え、渾身の舞台をご覧ください。

本作のモデルとなった店・はち巻岡田は、いまも銀座で盛業中、創業百有余年の歴史を刻んでいます。

三風流吹よせ踊り

八景

新派花形俳優 一色采子 出演

美術 中嶋正志
照明 北内隆志
音楽 渡辺紀子
振付 美幸ちひろ
舞台監督 古山昌克
制作助手 中川亜紀

制作 松本康景
共同制作 小松 櫻田 真緒

大正十二年九月、関東大震災で壊滅した銀座に、
垂鉛・葦簾がけの粗末なつくりながら、一軒の酒亭が商いを再開した。
主人の文吉は、「復興の魁は料理にあり」という張り紙を貼り、復興の一番槍と勇んではみたものの、たった一軒での営業は心細い限りであった。女房のおとくと励まし合いながらも、むなししい時が過ぎて行く。戻って来た常連客の中には、前を向いて希望を抱く会社員・牟田や薬屋の主人・光井、悲観して生き方を変えようとする老舗の若旦那・山岸と様々な人々が入り交わっていた。特に酒好きで店一番の最貴客・稲村は、何かと主夫婦を応援していた。やがて季節は移り秋も深まったころ、文吉に賛同する人々の輪は広まり、町は復興へと逞しく向かって歩み始めた。
「銀座復興会」の旗揚げの日、芸者らしき女性・千八重も店を訪れた。それはあたかも店に貼ってあったビールのポスターのモデルその人であった…。

平成31年 3月10日[日] ●午後2時15分開場 ●午後3時00分開演

●入場料=3,000円 (税込・全席自由)

※未就学児童の入場はご遠慮ください(チケットをお持ちでも入場は不可となります)

二本松市民会館

〒964-0937 二本松市榎戸1-92

共催 松竹株式会社、二本松市、二本松市教育委員会
協力 二本松市観光連盟

発売日 平成31年1月10日(木)
販売所 二本松市役所文化課……………0243-55-5154
二本松市市民交流センター……………0243-24-1215
にほんまつ観光協会……………0243-24-5085
あだち観光協会(安達支所地域振興課内)……………0243-23-9024
岩代観光協会(岩代支所地域振興課内)……………0243-65-2803
東和観光協会(東支所地域振興課内)……………0243-66-2490
二本松駅前観光案内所(JR二本松駅内)……………0243-22-0785
※土日・祝日は、二本松市市民交流センター及び二本松駅前観光案内所のみ取り扱いとなります。
販売時間 下記以外は、8:30から17:00まで
二本松市市民交流センター 9:00から19:00
二本松駅前観光案内所 9:00から17:00
※12:00から13:00を除く

注意事項
・お買い求めいただいたチケットの再交付はいたしません。紛失等にご注意ください。
・主催者都合で公演が中止になった場合を除いて、チケットの払い戻しは一切応じられません。
・駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

お問合せ(平日の8:30から17:00まで) 二本松市役所文化課 0243-55-5154